



## 2025年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月17日

上場会社名 株式会社ダブルエー 上場取引所 東  
コード番号 7683 URL <https://www.wa-jp.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 肖 俊偉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丁 蘊 TEL 03 (5423) 3601  
定時株主総会開催予定日 2025年4月25日 配当支払開始予定日 2025年4月11日  
有価証券報告書提出予定日 2025年4月28日  
決算補足説明資料作成の有無：有（3月24日開示予定）  
決算説明会開催の有無：有（3月24日開催予定）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年1月期の連結業績（2024年2月1日～2025年1月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期	22,800	7.2	1,670	△5.2	1,587	△6.2	996	△14.3
2024年1月期	21,260	20.8	1,762	48.5	1,692	56.0	1,163	68.9

（注）包括利益 2025年1月期 1,086百万円（△16.1%） 2024年1月期 1,295百万円（70.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年1月期	52.28	52.12	9.6	12.4	7.3
2024年1月期	61.06	60.87	12.4	14.6	8.3

（参考）持分法投資損益 2025年1月期 ー百万円 2024年1月期 ー百万円

（注）当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、また、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2024年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期	13,134	10,749	81.8	563.51
2024年1月期	12,377	9,938	80.3	521.41

（参考）自己資本 2025年1月期 10,749百万円 2024年1月期 9,938百万円

（注）当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、また、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2024年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年1月期	918	△653	△624	2,529
2024年1月期	605	△428	△441	2,863

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年1月期	—	0.00	—	17.50	17.50	166	14.3	1.8
2025年1月期	—	12.00	—	22.00	34.00	324	32.5	3.1
2026年1月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00		22.0	

- (注) 1. 2025年1月期期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 10円00銭(株式上場5周年記念配当)  
詳細に関しましては、2024年10月15日に公表いたしました「配当予想の修正(株式上場5周年記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年1月期については、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。
3. 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合、2024年1月期の1株当たり配当金につきましては8円75銭となり、2025年1月期の1株当たり配当金につきましては17円00銭となります。

## 3. 2026年1月期の連結業績予想(2025年2月1日~2026年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,527	16.3	2,484	48.7	2,483	56.4	1,477	48.2	77.44

### ※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無
- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期	19,076,640株	2024年1月期	19,061,360株
② 期末自己株式数	2025年1月期	202株	2024年1月期	168株
③ 期中平均株式数	2025年1月期	19,067,817株	2024年1月期	19,059,594株

- (注) 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、また、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
2024年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

### ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで3月24日に開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、訪日外国人観光客数の増加によるインバウンド需要の拡大に加え、賃金上昇をはじめとした雇用・所得環境の改善など景気は穏やかな回復基調となりました。

しかしながら海外においては不安定な金融市場の動向や地政学リスクの継続、米国政治状況の変化による通商政策の不確実性の高まりや為替相場の円安基調等を影響とする国内の物価上昇を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが所属する靴業界におきましては、業界全体の市場規模は減少傾向にあるものの、スニーカーを中心としたカジュアル志向の靴及び履き心地等の機能を重視した靴の需要は依然として拡大傾向にあります。また、人々の日常生活は概ねコロナ禍以前に戻りつつあり、オケーション需要も高まっております。

このような状況の中、当社グループは、「いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。」の企業理念のもと、引き続き好立地かつ好条件の店舗展開と、更なる成長が期待されるオンライン販売の拡大に取り組んでまいりました。

当連結会計年度におきましては、リモートワークからオフィスへの出社回帰、旅行・イベントなどの外出機会の増加や消費者の購買行動の高まりに対する営業施策が功を奏し、売上高は前期を上回りました。しかし、歴史的な為替相場の円安進行による仕入原価の高騰や賃上げによる人件費の上昇及び香港の景気悪化による香港子会社の業績低迷等の影響により、営業利益は前期を下回りました。また、仕入債務決済等に係る為替差損の影響を受け、経常利益も前期を下回りました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高が22,800,935千円（前期比7.2%増）、営業利益が1,670,976千円（前期比△5.2%減）、経常利益が1,587,508千円（前期比△6.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益が996,856千円（前期比△14.3%減）という結果となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、757,778千円増加して13,134,897千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が497,036千円、棚卸資産が169,246千円、店舗等の新規出店及びリニューアルによる建物及び構築物が47,820千円、工具、器具及び備品が22,727千円それぞれ増加したことによるものです。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、53,302千円減少して2,385,205千円となりました。これは主に、株主優待引当金が33,996千円、未払消費税等（その他流動負債）が60,395千円増加した一方で、買掛金が93,716千円、未払法人税等が57,872千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、811,081千円増加して10,749,692千円となりました。これは主に、配当金281,195千円の支払により利益剰余金が減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が996,856千円増加したこと、為替換算調整勘定が69,120千円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前年同期に比べて、334,264千円減少して2,529,541千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、918,980千円（前年同期は605,446千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,550,066千円、減価償却費が602,386千円、未払金の増加額が43,209千円、未払消費税の増加額が59,738千円あった一方で、売上債権の増加額が488,422千円、棚卸資産の増加額が160,908千円、法人税等の支払額が742,876千円それぞれあったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、653,535千円（前年同期は428,880千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が414,838千円、敷金及び保証金の差入による支出が141,842千円、貸付けによる支出が167,740千円それぞれあったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、624,060千円(前年同期は441,501千円の使用)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出が348,397千円、配当金の支払額が281,195千円それぞれあったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2026年1月期の業績見通しにつきましては、売上高26,527百万円(前年同期比16.3%増)、営業利益2,484百万円(前年同期比48.7%増)、経常利益2,483百万円(前年同期比56.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,477百万円(前年同期比48.2%増)を予想しております。

なお、上記の業績予想につきましては、当該資料の公表日現在において当社が入手した情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、経営基盤の安定に向けた財務体質の強化や事業拡大のための投資資金の確保に必要な内部留保の充実を図ることを重視しつつ、安定的な配当を継続して実施することで株主還元の実現に努めることを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、当期より中間配当と期末配当の年2回に実施する基本方針に変更しております。

また、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行なうことができる。」旨を定款に定めており、これらの剰余金の配当の決定機関は、中間配当及び期末配当ともに取締役会となります。

なお、当社株式の流動性向上を目的に、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。

当期の期末配当金につきましては、上記方針に基づき、2025年3月17日開催の取締役会の決議により、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝の意を表し、当社株式1株当たり普通配当6円及び株式上場5周年記念配当5円の合計11円の配当といたしました。

株式分割を考慮しない場合の2025年1月期の1株当たり期末配当金は、普通配当12円及び記念配当10円合わせて22円、中間配当12円を加えた1株当たり年間配当金は34円となります。前期の17.5円から1株当たり16.5円の増配となり、当期の連結配当性向は32.5%となりました。

内部留保資金の使途につきましては、今後の事業展開に資する設備投資等に有効活用していく所存です。

なお、当期に係る剰余金の配当額は以下のとおりであります。

決議年月日	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)
2025年3月17日 取締役会決議	209,840	11.0

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当連結会計年度 (2025年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,226,359	2,895,704
受取手形及び売掛金	1,505,761	2,002,798
棚卸資産	4,413,252	4,582,499
その他	245,346	520,637
流動資産合計	9,390,719	10,001,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,888,085	2,005,284
減価償却累計額	△1,055,307	△1,124,686
建物及び構築物(純額)	832,778	880,598
工具、器具及び備品	607,376	675,155
減価償却累計額	△453,272	△498,324
工具、器具及び備品(純額)	154,103	176,830
土地	233,468	233,468
建設仮勘定	11,494	37,000
その他	52,069	62,841
減価償却累計額	△31,985	△48,142
その他(純額)	20,083	14,698
有形固定資産合計	1,251,928	1,342,597
無形固定資産		
ソフトウェア	43,986	25,337
その他	55	55
無形固定資産合計	44,041	25,392
投資その他の資産		
投資有価証券	174,581	204,514
敷金及び保証金	1,024,118	959,640
繰延税金資産	488,495	588,120
その他	3,233	12,991
投資その他の資産合計	1,690,428	1,765,267
固定資産合計	2,986,399	3,133,257
資産合計	12,377,118	13,134,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当連結会計年度 (2025年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	478,729	385,013
リース債務	235,508	221,828
未払法人税等	443,938	386,066
賞与引当金	86,863	104,799
クーポン引当金	2,165	2,027
株主優待引当金	4,823	38,820
その他	595,306	681,257
流動負債合計	1,847,335	1,819,812
固定負債		
リース債務	137,848	93,879
役員退職慰労引当金	260,000	274,250
退職給付に係る負債	180,324	185,263
その他	13,000	12,000
固定負債合計	591,172	565,392
負債合計	2,438,508	2,385,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,651,945	1,654,739
資本剰余金	1,601,916	1,604,704
利益剰余金	6,483,085	7,198,746
自己株式	△158	△207
株主資本合計	9,736,789	10,457,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,757	10
為替換算調整勘定	222,578	291,698
その他の包括利益累計額合計	201,821	291,709
純資産合計	9,938,610	10,749,692
負債純資産合計	12,377,118	13,134,897

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
売上高	21,260,649	22,800,935
売上原価	7,859,968	8,779,751
売上総利益	13,400,681	14,021,183
販売費及び一般管理費	11,637,973	12,350,207
営業利益	1,762,708	1,670,976
営業外収益		
受取利息	18,501	29,930
受取配当金	2,985	4,961
その他	1,161	1,118
営業外収益合計	22,647	36,010
営業外費用		
支払利息	14,653	19,254
為替差損	75,708	98,240
その他	2,898	1,983
営業外費用合計	93,259	119,478
経常利益	1,692,096	1,587,508
特別利益		
負ののれん発生益	1,482	—
補助金収入	—	5,051
特別利益合計	1,482	5,051
特別損失		
固定資産除却損	91	1,754
減損損失	16,291	40,738
特別損失合計	16,382	42,492
税金等調整前当期純利益	1,677,197	1,550,066
法人税、住民税及び事業税	623,701	660,832
法人税等調整額	△110,293	△107,622
法人税等合計	513,408	553,209
当期純利益	1,163,788	996,856
親会社株主に帰属する当期純利益	1,163,788	996,856

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
当期純利益	1,163,788	996,856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,114	20,767
為替換算調整勘定	115,436	69,120
その他の包括利益合計	131,551	89,887
包括利益	1,295,339	1,086,744
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,295,339	1,086,744
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,650,757	1,600,730	5,438,385	△70	8,689,802	△36,872	107,142	70,270	8,760,072
当期変動額									
新株の発行	1,188	1,186			2,374				2,374
剰余金の配当			△119,087		△119,087				△119,087
親会社株主に帰属する当期純利益			1,163,788		1,163,788				1,163,788
自己株式の取得				△87	△87				△87
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						16,114	115,436	131,551	131,551
当期変動額合計	1,188	1,186	1,044,700	△87	1,046,986	16,114	115,436	131,551	1,178,537
当期末残高	1,651,945	1,601,916	6,483,085	△158	9,736,789	△20,757	222,578	201,821	9,938,610

当連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,651,945	1,601,916	6,483,085	△158	9,736,789	△20,757	222,578	201,821	9,938,610
当期変動額									
新株の発行	2,794	2,787			5,582				5,582
剰余金の配当			△281,195		△281,195				△281,195
親会社株主に帰属する当期純利益			996,856		996,856				996,856
自己株式の取得				△49	△49				△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						20,767	69,120	89,887	89,887
当期変動額合計	2,794	2,787	715,660	△49	721,193	20,767	69,120	89,887	811,081
当期末残高	1,654,739	1,604,704	7,198,746	△207	10,457,982	10	291,698	291,709	10,749,692

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,677,197	1,550,066
減価償却費	530,373	602,386
減損損失	16,291	40,738
負ののれん発生益	△1,482	—
補助金収入	—	△5,051
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,356	17,149
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,178	4,815
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	22,250	14,250
受取利息及び受取配当金	△21,486	△34,892
支払利息	14,653	19,254
売上債権の増減額 (△は増加)	△298,440	△488,422
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△923,124	△160,908
為替予約(資産)の増減額 (△は増加)	454	3,657
仕入債務の増減額 (△は減少)	103,264	△99,979
未払金の増減額 (△は減少)	△162,380	43,209
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,708	59,738
その他	125,191	64,460
小計	1,093,934	1,630,472
利息及び配当金の受取額	21,477	30,677
補助金の受取額	—	5,051
利息の支払額	△14,653	△19,254
法人税等の支払額	△496,039	△742,876
法人税等の還付額	727	14,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	605,446	918,980
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△420,115	△432,998
定期預金の払戻による収入	362,600	450,736
有形固定資産の取得による支出	△229,400	△414,838
無形固定資産の取得による支出	△9,202	△2,262
投資有価証券の取得による支出	△31,956	—
敷金及び保証金の差入による支出	△47,357	△141,842
敷金及び保証金の回収による収入	44,090	101,001
貸付けによる支出	—	△167,740
合併による支出	△69,128	—
その他	△28,411	△45,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428,880	△653,535
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△324,700	△348,397
株式の発行による収入	2,374	5,582
自己株式の取得による支出	△87	△49
配当金の支払額	△119,087	△281,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△441,501	△624,060
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,701	24,351
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△221,235	△334,264
現金及び現金同等物の期首残高	3,085,041	2,863,806
現金及び現金同等物の期末残高	2,863,806	2,529,541

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループのセグメントは、当社の構成単位のうち分離した財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、2023年3月1日を効力発生日として、当社を存続会社、株式会社ミッシュマッシュを消滅会社とする吸収合併を行いました。それに伴い、事業セグメントを従来の単一セグメントから、新たに「その他事業」を加え、「婦人靴の企画・販売事業」と「その他事業」の2区分に変更しておりました。「その他事業」は量的重要性が乏しいことから、当社グループでは「婦人靴の企画・販売事業」を単一の報告セグメントとみなしておりました。

当連結会計年度より、「その他事業」に含まれていた「婦人服の企画・販売事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	婦人靴の 企画・販売 事業	婦人服の 企画・販売 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	19,646,393	1,614,255	21,260,649	21,260,649	—	21,260,649
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,646,393	1,614,255	21,260,649	21,260,649	—	21,260,649
セグメント利益	3,548,568	24,427	3,572,995	3,572,995	△1,810,287	1,762,708
セグメント資産	4,599,957	515,720	5,115,678	5,115,678	7,261,440	12,377,118
その他の項目						
減価償却費	389,528	3,363	392,892	392,892	137,480	530,373
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	442,940	16,360	459,300	459,300	39,905	499,205

(注) 1. セグメント利益及び減価償却費の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント資産、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の資産になります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	婦人靴の 企画・販売 事業	婦人服の 企画・販売 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,464,905	2,336,029	22,800,935	22,800,935	—	22,800,935
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,464,905	2,336,029	22,800,935	22,800,935	—	22,800,935
セグメント利益	3,487,588	85,746	3,573,335	3,573,335	△1,902,359	1,670,976
セグメント資産	5,201,839	696,338	5,898,178	5,898,178	7,236,719	13,134,897
その他の項目						
減価償却費	447,043	21,158	468,202	468,202	134,183	602,386
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	565,641	75,339	640,981	640,981	44,165	685,147

- (注) 1. セグメント利益及び減価償却費の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
2. セグメント資産、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社の資産になります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
1株当たり純資産額	521.41円	563.51円
1株当たり当期純利益金額	61.06円	52.28円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	60.87円	52.12円

(注) 1. 当社は、2023年7月14日開催の取締役会決議により、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、また、2024年8月16日開催の取締役会決議により、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,163,788	996,856
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,163,788	996,856
普通株式の期中平均株式数(株)	19,059,594	19,067,817
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	59,633	57,154
(うち新株予約権)(株)	(59,633)	(57,154)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 当社は、2023年7月14日開催の取締役会決議により、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、また、2024年8月16日開催の取締役会決議により、2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、普通株式の期中平均株式数及び普通株式増加数を算定しております。

(重要な後発事象)

(事業譲受)

2025年3月17日開催の取締役会において、以下のとおり、ヒロタ株式会社から、31 Sons de mode (トランテアンソン ドゥ モード) 事業の事業譲受契約を締結することを決議し、同日付で事業譲受契約を締結いたしました。

1. 事業譲受の概要

(1) 相手先企業の名称及びその事業の内容

相手先企業の名称 ヒロタ株式会社

譲り受けた事業の内容 アパレルブランドである31 Sons de mode事業

(2) 事業譲受の目的

31 Sons de mode事業とは、既存事業と顧客層に親和性があることからシナジー効果が見込めるとともに、これまで培ったブランド再建のノウハウを活用することでアパレル事業を更に強化し、事業拡大を加速することが可能だと判断し、事業譲受を決定いたしました。

(3) 事業譲受日

2025年4月1日

(4) 事業譲受の法的形式

現金を対価とする事業譲受

2. 事業譲受の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得価額につきましては、相手方との守秘義務契約により非開示とさせていただきます。

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 事業譲受日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

譲受事業に係る負債のうち、賞与引当金以外の負債は承継せず、譲受事業に係る棚卸資産、有形・無形・投資その他の資産及び従業員を譲受いたします。金額は現時点では確定しておりません。

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。